

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	723	施策	地域におけるスポーツの振興
管理事業	スポーツ施設事業	所管部局	都市魅力部

1	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	スポーツ施設利用促進事業
事業概要				
スポーツ施設利用促進				
活動実績				
令和2年度末のオーパス利用登録者数 11,604人		年度	令和2年度	評価の視点
・利用件数(抽選申込、抽選取消、空き利用申請、利用取消) 180,039件		決算額(千円)	9,270	
・空き情報照会件数(利用登録者の他、未登録者も利用可) 1,514,080件		一般財源の比率(%)	88.9	※課題があるものは■
・オーパス対象施設の専用使用許可件数 29,062件(取消分除く)中、オーパスによる申請27,548件(94.8%)		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		大阪府内20自治体で共同運営することでシステムを維持管理していますが、今後のシステムの在り方や契約方法について検討が必要です。また、口座振替で後納することにより、全体からすれば一部ではありますが、滞納や徴収不能が発生することが課題です。		今後の実施計画の方向性・内容
継続				

2	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	スポーツグラウンド等管理事業
事業概要				
スポーツグラウンド等管理(指定管理者施設管理)				
活動実績				
南正雀スポーツグラウンド管理棟改修工事を実施。新型コロナウイルス感染症の影響により、契約時期を延期したため、令和2年度から令和3年度にまたがる工期となりました。		年度	令和2年度	評価の視点
(1)スポーツグラウンド 合計 利用人数:176,105人 使用料収入:24,081,945円		決算額(千円)	96,029	
・中の島スポーツグラウンド 計48,696人(野球場24,496人 テニスコート21,026人 多目的グラウンド3,174人)		一般財源の比率(%)	74.9	※課題があるものは■
・桃山台スポーツグラウンド 計43,355人(野球場23,719人 テニスコート19,636人)		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
・山田スポーツグラウンド 計20,592人(野球場7,645人 テニスコート12,947人)		施設や設備・機器の老朽化が進んでおり、安定的な運営のためには、財源確保も含め、計画的な維持補修により施設の長寿命化を図る必要があります。		今後の実施計画の方向性・内容
・南正雀スポーツグラウンド 計41,130人(テニスコート41,130人)		継続		
・高野台スポーツグラウンド 計22,332人(野球場22,332人)				

3	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	市民体育館管理事業
事業概要				
市民体育館管理(指定管理者施設管理)				
活動実績				
北千里市民体育館空調設備及び給湯設備改修工事、山田市民体育館外壁改修工事のほか経年劣化に伴う改修や設備更新を実施しました。		年度	令和2年度	評価の視点
(1)市民体育館 合計 利用人数:294,672人 使用料収入:39,270,170円		決算額(千円)	654,392	
・片山市民体育館 計69,572人(個人使用41,040人 専用使用12,286人 教室参加者15,565人 大会参加者681人)		一般財源の比率(%)	90.0	※課題があるものは■
・北千里市民体育館 計29,349人(個人使用15,021人 専用使用6,233人 教室参加者8,054人 大会参加者41人)		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
・山田市民体育館 計54,790人(個人使用26,161人 専用使用12,214人 教室参加者15,963人 大会参加者452人)		計画的な施設管理や教室のプログラムサービスを行い、健康づくりや生涯スポーツ振興の場として幅広い層に利用されています。施設や設備・機器の老朽化が進んでおり、安定的な運営のためには、財源確保も含め、計画的な維持補修により施設の長寿命化を図る必要があります。		今後の実施計画の方向性・内容
・南吹田市民体育館 計48,656人(個人使用30,922人 専用使用4,614人 教室参加者12,778人 大会参加者342人)		継続		
・目黒市民体育館 計92,305人(個人使用56,472人 専用使用18,737人 教室参加者14,939人 大会参加者2,157人)				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	723	施策	地域におけるスポーツの振興
管理事業	スポーツ施設事業	所管部局	都市魅力部

4	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	市民プール管理事業
事業概要				
市民プール管理(指定管理者施設管理)				
活動実績				
北千里市民プール管理棟耐震診断の委託及び受変電設備改修工事、片山市民プールフェンス等の修繕を実施しました。				
(1)市民プール 合計 利用人数:56,588人 使用料収入:12,051,560円 ・片山市民プール 計56,588人 大人47,660人 小人8,928人 (新型コロナウイルス感染症の影響により屋内のみ開場、夏期屋外プール休場) ・北千里市民プール 0人 (新型コロナウイルス感染症の影響により休場)				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)	161,580	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 ■ 持続可能性
		一般財源の比率(%)	91.7	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				
低廉なレクリエーションの場、健康づくりやスポーツ振興の場として家族連れや子どもを中心に幅広い層に利用されています。 施設や設備・機器の老朽化が進んでおり、安定的な運営のためには、財源確保も含め、計画的な維持補修により施設の長寿命化を図る必要があります。				
今後の実施計画の方向性・内容				
継続				

5	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	武道館管理事業
事業概要				
武道館管理(指定管理者施設管理)				
活動実績				
監視装置モニター等取替修繕及び消防設備修繕を実施しました。				
・武道館 合計 利用人数:42,005人 使用料収入:7,044,675円 (個人使用19,560人 専用使用11,774人 教室参加者 10,671人)				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)	98,196	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 ■ 持続可能性
		一般財源の比率(%)	92.8	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				
武道に関する専門的な施設として小学生から高齢者まで幅広い層に利用されています。 施設や設備・機器の老朽化が進んでおり、安定的な運営のためには、財源確保も含め、計画的な維持補修により施設の長寿命化を図る必要があります。				
今後の実施計画の方向性・内容				
継続				

6	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	総合運動場管理事業
事業概要				
総合運動場管理(指定管理者施設管理)				
活動実績				
【会議室等部分改修に伴う拡充】 食堂・談話室改修工事を実施し、教室や個人使用で利用できるよう整備を行いました。また、観覧席防水等の修繕を実施しました。				
・総合運動場 合計 利用人数:88,836人 使用料収入:12,717,320円 (個人使用41,532人 専用使用32,759人 教室参加者14,345人 大会参加者200人)				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)	98,109	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 ■ 持続可能性
		一般財源の比率(%)	87.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				
施設管理や教室のプログラムサービスを行い、健康づくりや生涯スポーツ振興の場として幅広い層に利用されています。 令和元年度にトラックの全天候型及びフィールドの人工芝の改修を実施したものの、施設や設備・機器の老朽化が進んでいるものもあり、安定的な運営のためには、財源確保も含め、計画的な維持補修により施設の長寿命化を図る必要があります。				
今後の実施計画の方向性・内容				
継続				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名
文化スポーツ推進室	スポーツ施設災害復旧事業		